

意外な仕事内容

受入企業名 周南市体育協会

8月22日～26日の5日間、周南市体育協会にてインターシップの実習を行いました。周南体育協会はキリンビバレッジ周南総合スポーツセンターの中にあります。その主な業務内容は、①スポーツセンターの管理、②緑地公園内にある運動公園や野球場、陸上競技場の管理、③各施設を利用したイベント開催、④その他のスポーツが関係するデスクワーク、からなります。

今回のインターシップで関わらせていただいた業務は、各施設の管理とデスクワーク、施設内の清掃でした。そのうちデスクワークは、私が全く想定していなかった業務でした。「体育」の協会であることから、スポーツ関連のイベント開催や企画・準備や施設の管理が主な業務かと思い込んでいたのですが、デスクワークの多さに驚かされました。ある程度のことは想定していましたが、実際に現場で職員の方々と一緒に働いてみると、体育協会に対するイメージが変わりました。

デスクワーク業務には初日から関わらせていただきました。パソコンは高校の時からよく使っていたのであまり苦ではなく、エクセルやワードを使うことが日常だったので、それがメインの業務になると、スムーズに出来ました。同じようにデスクワークをされている職員の方々にはもくもくと作業されています。毎日職場でデスクワークやイベントの企画・準備や各施設の管理などを繰り返しやっていると、日常動作の一部になり体にしみつくとのことでした。あとは、電話対応です。電話対応も実際に電話に出てそれから担当の職員の方に代わるという形です。

1日目の午後から、周南市体育協会が管理している新南陽、熊毛、鹿野などのスポーツ施設を約5時間かけて全て回りました。各施設には市の職員が数名、それとパートの方々に運営しているようです。その中には無人の施設もあり職員の方はまだまだ人手不足だとおっしゃっていました。野球場や陸上競技場もあり、それを3人体制で管理しているようです。その内容は施設内の清掃活動はもちろん、施設周りの木の伐採や芝の管理など色々ありました。あとは苦情電話対応です。イベントなどがあると必ずと言っていいほど苦情電話がかかってくるそうです。その中でも1番驚いたのは、野球場の近くにある住宅街の人から野球場の周りがある木が邪魔で家から試合が見られないから木を切ってくれという電話がかかることです。職員の方は、そのような電話でも言い合いにならないように優しく対応するとおっしゃっていました。

5日間デスクワークに関わることで、肉体労働とは違う大変さを感じたとともに、ワードやエクセルを扱った業務は基本であり、どんな企画・業務においても避けては通れない重要な部分だということに改めて感じました。パソコンを使った作業は、今の時代必ずと言っていいほど仕事内容に含まれるものです。今回のインターシップを通して、社会で働くという事の一面が少し見え、良い経験となりました。今回は周南市体育協会のような非営利団体で経験を積むことができました。この経験を、これから始まる就職活動での企業・業界選びの参考として、私がどのような業界に進むのかという判断材料に活かしたいと思います。